



2023年6月2日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社
イオントップバリュ株式会社

イオン初！“環境月間”にオーガニック農産物を応援 6月2日から「オーガニック野菜フェア」を開催 オーガニック農産物を拡販し、サステナブルな消費を推進します

イオンは、『トップバリュ グリーンアイ』誕生30年を機に、さらに自然環境の持続可能性を追求するブランドへと進化させるべく、オーガニック商品の拡大に取り組んでいます。

その一環として、オーガニック農産物の供給・販売拡大を図るべく、地域の生産者さまとの連携を一層強化し、6月2日（金）から4日（日）まで、「イオン」「イオンスタイル」約380店舗※1で「オーガニック野菜フェア」を開催します。



※画像はイメージ

昨今は、「健康」や「環境」「社会貢献」の意識の高まりから、商品の価値と価格が見合うと感じたものに関しては、サステナブルな消費活動に関心があるお客さまが増えています。そういったお客さまのニーズにお応えし、イオンでも年々、オーガニック農産物の取り扱いを拡大しており、イオンリテール(株)における2022年度のオーガニック農産物の売上高は、前年比110%と二桁伸長しています。

今回のフェアでは、一例として、山梨県北杜市の「北杜市有機農業実施計画」に基づいた取り組みに賛同し、北杜市で生産されたキャベツや小松菜などを東京都の計4店舗※2で販売するなど、店舗ごとに近郊産地の商品を豊富に品揃えし、前年対比売上高130%※3を目指します。

【「オーガニック野菜フェア」概要】

販売期間：2023年6月2日（金）～6月4日（日）

販売店舗：「イオン」「イオンスタイル」など約380店舗※1

対象品目：最大517品目※1

※1：関東・北陸信越・東海・近畿・中四国の店舗。店舗により品揃えが異なります。品目数は近郊産地を含む品揃え可能なオーガニック農産物の数です。

※2：山梨県北杜市産の商品取り扱い店舗（計4店舗）：

イオン東久留米店、イオンスタイル日の出、イオンスタイルむさし村山、イオンスタイル多摩平の森

※3：イオンリテールの2023年6月2日（金）～6月4日（日）までの期間（同日比較）で、オーガニック農産物売上高の2022年比

【商品の一例】

※店舗によって取り扱い品目や販売価格が異なります。また、取り扱いがない場合もあります。

<北関東 エリア>



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - ・ 埼玉県産 オーガニックサニーレタス
 - ・ 茨城県産 オーガニックほうれん草
- 茨城県産 オーガニックじゃがいも

茨城県「第3期茨城県有機農業推進計画」に賛同し、茨城県産オーガニック農産物の拡販に協力しています。

今回のフェアでは、千葉県・埼玉県・茨城県の各産地の野菜を集め、各店にてオーガニック野菜フェアを開催します。

(最大品目数：87) ※4

- 茨城県産野菜フェア特催店舗（3店舗）
 - イオンスタイルレイクタウン
 - イオンつくば店
 - イオン土浦店

<南関東 エリア>



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - ・ 茨城県産 オーガニック大葉
 - ・ 茨城県産 オーガニックベビーリーフ
 - ・ 千葉県産 オーガニックにんじん

茨城県「第3期茨城県有機農業推進計画」、山梨県北杜市「北杜市有機農業実施計画」に協賛し、茨城県産・北杜市産のオーガニック農産物の拡販に協力しています。

今回のフェアでは、千葉県・埼玉県・茨城県の各産地の野菜を集め、各店にてオーガニック野菜フェアを開催します。(最大品目数：98) ※4

また、山梨県北杜市産オーガニック農産物は、東京都の計4店舗にて取り扱いをします。

- 茨城県産野菜フェア特催店舗（2店舗）
 - イオンスタイル碑文谷・イオンスタイル南砂
- 山梨県北杜市産野菜特催店舗（1店舗）
 - イオン東久留米店

<北陸信越 エリア>



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - ・ 長野県産 オーガニックレタス
 - ・ 新潟県産 オーガニックえのき
 - ・ 石川県産 オーガニックこまつな

新潟県十日町市「きのこパッケージセンターえのき生産事業部」さまに賛同し、国内でも数が少ない有機栽培えのきを「トップバリュグリーンアイ オーガニックえのき」として販売しています。

今回のフェアでは、新潟県・長野県・石川県の各産地のオーガニック農産物を産地に近い店舗にて展開し、フェアを開催します。

(最大品目数：新潟51、長野43、北陸45) ※4

- オーガニックえのきを中心とした野菜フェア特催店舗（1店舗）
 - イオン新潟青山店

※4：トップバリュ グリーンアイオーガニック以外のオーガニック農産物商品も品揃えしています。

※画像は全てイメージです。

＜東海 エリア＞



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - ・岐阜県産 オーガニック生しいたけ（菌床）
 - ・三重県産 オーガニックベビーリーフ
- 愛知県南知多産 オーガニック赤たまねぎ

愛知県南知多町「有機農業実施計画」と、「八百富（生産者）」さまに賛同し、愛知県南知多町産の有機農産物の販売に協力しています。

今回のフェアでは、愛知県・岐阜県・三重県・静岡県各産地の野菜を集め、各店にてオーガニック野菜フェアを開催します。

（最大品目数：55）※4

- 愛知県南知多町産野菜含めオーガニック野菜フェア特催店舗（2店舗）
 - イオン熱田店
 - イオン岡崎南店

＜近畿 エリア＞



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - 和歌山県産オーガニックたまねぎ
- 奈良県宇陀市産
 - ・オーガニックサラダみず菜
 - ・オーガニックこまつ菜

奈良県宇陀市「有機農業実施計画」と、「山口農園（生産者）」さまに賛同し、有機野菜を積極的に販売しています。

今回のフェアでは、和歌山県・奈良県・兵庫県各産地の野菜を集め、各店にてオーガニック野菜フェアを開催します。

（最大品目数：70）※4

- 奈良県宇陀市産野菜フェア特催店舗（2店舗）
 - イオンスタイル京都桂川
 - イオン登美ヶ丘店

＜中国四国 エリア＞



商品の一例：

- トップバリュグリーンアイ
 - ・広島県産 オーガニックこまつな
 - ・広島県産 オーガニックみずな
 - ・高知県産 オーガニックにら

各県のオーガニック生産者さまとオーガニック農産物拡販の取り組みを強化しています。

特に、広島県「タナベファーム（生産者）」さまには、トップバリュグリーンアイオーガニックの小松菜、みずな等を生産して頂き販売しています。

今回のフェアでは、島根県・広島県・高知県の各産地の野菜を集め、各店にてオーガニック野菜フェアを開催します。

（最大品目数：68）※4

- 「タナベファームの商品」を含む近郊産地中心の品揃え展開店舗（1店舗）
 - イオンスタイル広島祇園

※4：トップバリュ グリーンアイオーガニック以外のオーガニック農産物の商品も品揃えしています。

※画像は全てイメージです。

～ イオンのオーガニック & ナチュラルブランド ～ 『トップバリュ グリーンアイ』 誕生30周年 これからもトップバリュはお客様の声にお応えし続けます



1993年にイオンのプライベートブランド『グリーンアイ』として誕生した『トップバリュ グリーンアイ』が、おかげさまで今年30周年を迎えます。

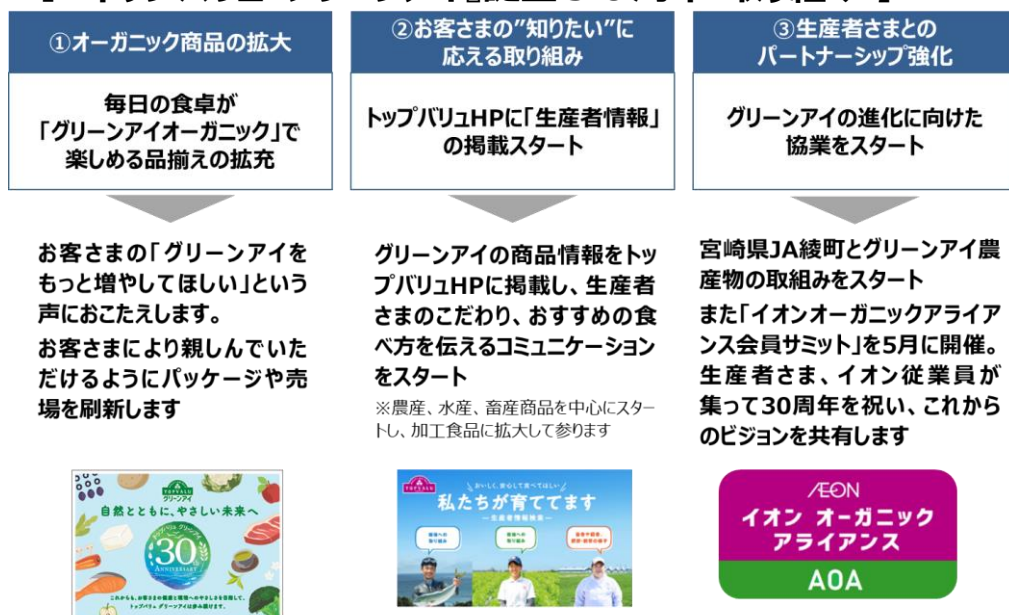
『グリーンアイ』は、「安全・安心」と「自然環境への配慮」にこだわり、化学合成農薬や化学肥料をできるだけ使わずに栽培した農産物を中心にスタートしました。1997年以降は、畜産物、水産物、加工食品の展開を始め、抗生物質や成長ホルモン剤を使わずに飼育するタスマニアビーフや純輝鶏、うなぎ、オーガニックの豆腐や味噌など様々な商品を開発しています。

現在は「トップバリュ グリーンアイオーガニック」と「トップバリュ グリーンアイナチュラル」の2シリーズで展開しており、「トップバリュ グリーンアイオーガニック」は、日本の小売業が展開するプライベートブランドにおけるオーガニック商品で最大規模となるブランドへと成長いたしました。

誕生30周年を機に、「トップバリュ グリーンアイオーガニック」をさらに自然環境の持続可能性を追求するブランドへと進化させるべく、**①オーガニック商品の拡大 ②お客様の“知りたい”に応える取り組み ③生産者さまとのパートナーシップ強化**に取り組み、2025年度までに国内のオーガニック食品市場における『トップバリュ グリーンアイオーガニック』のシェア30%を目指します。

イオンは、これからも国内で5,000を超える店舗を展開するスケールメリットと、グループが有する様々なインフラを活用し、お客様の声を取り入れた商品開発を進めてまいります。

【『トップバリュ グリーンアイ』誕生30周年 取り組み】



生産地との連携強化

オーガニック農産物の供給拡大を図るため、自治体や地元ＪＡとの連携を強化し、新しいパートナーシップに取り組みます。

～ 宮崎県 綾町との取り組み ～

3月16日（木）より、イオン九州（株）が運営するイオン宮崎店で、綾町で栽培されたサニーレタス、レタス、さつまいも、にんじんなどのオーガニック野菜を「トップバリュ グリーンアイオーガニック」として発売いたします。綾町は、1988年に全国初となる「自然生態系農業の推進に関する条例」を制定し、町をあげてオーガニック農業に取り組んでいます。

綾町は、有機ＪＡＳの登録認証機関の資格を有する日本で初めての自治体でもあります。地域の生産者の方が有機認証を取りやすい環境が整備されていることから、良質なオーガニック農産物を安定的に供給していただけます。地域の生産農家の皆さまからは、イオンの店舗で販売することによる販路拡大、販売力の強化に期待を寄せていただいています。

【取り組み紹介動画】

トップバリュ公式 YouTube チャンネルの動画コンテンツで詳しくお伝えします。

URL <https://youtu.be/A01LgegtEwo>



ブランドの統一



イオンアグリ創造（株）では、埼玉日高農場、兵庫三木里脇農場、大分臼杵農場、大分九重農場で有機ＪＡＳ認定を取得しています。ここで栽培されるオーガニック農作物を「トップバリュ グリーンアイオーガニック」ブランドに統一して販売します。埼玉日高農場では、すでに全耕作地（16ヘクタール）を有機的管理に切り替えており、さらなるオーガニック農産物の生産・供給の拡大を担います。

オーガニック原材料を使用した加工品の開発強化

原材料となる野菜が公的なオーガニック認証を受けていることはもちろん、化学合成された保存料、着色料、遺伝子組み換え原材料を使用しません。素材本来の味と栄養を最大限そのまま活かしつつ、調理の時短や簡便性を高め、さらに付加価値を高める商品の展開を拡大します。

～ 2023年3月の新商品 ～



以上